

令和6年10月 月例句会 会報・HP掲載句

吟行 鬼怒川温泉、当季雑詠

(清記表順)

ゆらゆらとせせらぎ望む鬼怒の秋	森 邦彦
秋祭り女神輿に歓声を	川田 勝美
鬼怒川のせせらぎの音秋の空	安井 正浩
稜線の少し翳りて秋の雲	城戸崎雅宗
沢沿いの野菊の小路邪鬼めぐり	中山 知祐
会津へとつづく街道萩の花	石原 克己
相呼応ちちろ三匹の夜のしじま	佐藤 政百
星月夜瀬音静かに湯の香り	新谷 亮介
秋晴れやどちらが先か妻と我	眞田 宗興

以上